

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：商業振興費

事業名 工事負担金（旧岐阜産業会館）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 商工・エネルギー政策課 管理調整係 電話番号：058-272-1111 (内3616)

E-mail：c11351@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 500 千円 (前年度予算額：750 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	750	0	0	0	0	0	0	0	750
要求額	500	0	0	0	0	0	0	0	500
決定額	500	0	0	0	0	0	0	0	500

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

- ・岐阜産業会館は県内産業の振興と文化の向上を目的に、昭和45年8月、県・岐阜市の共有施設として開館し、改修工事費についてもそれぞれ1/2を負担している。
- ・令和2年度末をもって公の施設として廃止されたが、解体工事に着手するまでの間、施設を適正に維持管理する必要がある。施設は築50年以上が経過しており、施設・設備の老朽化が顕著になっていることから、会館の安全性維持のために営繕改修工事を行う。

(2) 事業内容

緊急修繕

施設は築50年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進行しており、緊急的に必要になる施設・設備の修繕を行うもの。

(3) 県負担・補助率の考え方

契約事務は岐阜市が行うため、県は経費の1/2を負担金として支出

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	500	県負担金の算出 要求額 1,000千円 → 負担金(上記の1/2) 500千円
合計	500	

決定額の考え方

--

4 参考事項

・後年度の財政負担

令和6年度末に会館の解体工事着手を予定している。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

岐阜産業会館は、築50年以上が経過しており、施設の老朽化により修繕が必要な箇所が多数あることから、施設の安全性を確保するため、必要な改修工事等を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

施設の維持管理のみを目的としており、指標の設定になじまない。

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>暖房機器給水配管漏水の修繕や、ダーボ冷凍機冷水配管の修繕を実施。施設の不具合判明後速やかな修繕を実施したため、会館利用者や入居団体に特段の影響を与えることはなかった。</p>
令和4年度	<p>令和4年度について、緊急修繕の実施実績はなかった。適切な施設管理を実施した。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	<p style="color: red;">令和7年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 施設の老朽化が顕著であることから、施設の定期点検を徹底することで施設の状況を把握し、緊急性の高い整備については速やかに実施する必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 施設改修については、現状維持を基本に、今後も施設の安全確保に必要な工事を実施していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	

【〇〇課】